



教科指導力向上研修会の様子について

学力向上指導員の皆さん、今日的な課題を踏まえた授業を提供していただきありがとうございました。指導案についても大変参考になったと好評でした。教科指導力向上研修会は、令和6年度も実施の予定です。先生方の参加をお待ちしております。

令和5年12月7日（木）【中学校保健体育】

会 場：角田市立北角田中学校 授業者：澁谷 正生 教諭

提供授業：2年 球技「ゴール型：バスケットボール」

「空間に走り込む動き」をゲームの中で作りだすことを目指して、スペースの見極め、タイミングのよい声掛けなどに気付かせながら指導が展開されました。バスケットボールが得意な生徒と苦手意識をもつ生徒をともに活動させることでねらいに迫っていました。

《参加者の感想から》

- ・澁谷先生の授業を参観させていただき、生徒の実態に即したグルーピングやミニティーチャーの活用、環境・ルール工夫などを見ていて、子供たちと同じように楽しく、わくわくする高揚感がありました。私のこのような授業を目指したいです。
- ・生徒に自己決定させることの大切さを改めて考えさせられました。基礎を教えることは大事で、その上で、自分たちで考える力が育っていくと感じました。生徒に多くの「できた」と思える、感じられるような成功体験を積み上げられるような授業を心掛けていきたいと思えます。

令和5年12月11日（月）【中学校社会】

会 場：角田市立北角田中学校 授業者：村上 智幸 主幹教諭

提供授業：3年「収入と支出について考えよう」

「賢い消費者になろう」の課題解決のため、限られた収入の中から必要な商品（消費）を選択していることに気付かせる授業でした。学習内容が豊富でしたが、Jamboardの機能を効果的に活用することで、生徒は意欲的に課題を解決していました。

《参加者の感想から》

- ・生徒たちの情報量は多めであったにもかかわらず、1つ1つがテンポよく進行していったことが印象的でした。日々の授業で村上先生の指導の下、同様の課題量に生徒たちが取り組んでいたからこそこの授業と感じました。授業構成や指示の部分も参考になりました。
- ・自由進度学習やタブレットの活用など、他校の先生方の取組が大変参考になりました。小中学校の連携を意識した授業づくりをするためには、小学校や高校との関連性を学習指導要領で確認することや小学校の教科書を見ることが大切であり、中学生段階で身に付けさせる力を生徒が主体的に学ぶことができるようにすることが、今後、自分が力を入れていくことだと感じました。

令和5年12月19日（火）【中学校数学】

会 場：柴田町立船岡中学校 授業者：平 健司 教諭

提供授業：2年「三角形と四角形」（東京書籍 新編新しい数学2）」

平行四辺形の性質を利用して、図形の性質を証明させる授業でした。授業者が、証明の見通しを立てる際に、結論から逆の思考でたどらせ、何を示せばいいかをしっかり確認させたことで、生徒は平行四辺形の性質を利用して、進んで証明に取り組んでいました。

《参加者の感想から》

- 正直、自分の証明の授業の進め方に自信を持てずにいました。平先生のお話を聞き、「この単元は見直し（方針）を立てて最後は自分の力で書けることができるようになることが目標」であることを再確認することができました。私もノートづくりに力を入れていますので、今後も生徒自身が書いた内容を大切にしている指導をしていきたいです。
- 特に、振り返りの点について、紙ベース Google フォームベースで使い分けるという方法を取り入れてみたいと思いました。私は毎時間適用問題に取り組ませていますが、その方法での振り返りもよい方法だとアドバイスいただいたので、今後も自分の授業のブラッシュアップに努めていきたいと思っています。

令和6年1月18日（木）【中学校音楽】

会 場：村田町立村田第一中学校 授業者：森 あすか 教諭

提供授業：2年「楽器のよさを生かして演奏しよう 篠笛 ほたるこい」

篠笛のよさを生かして演奏させるために、リコーダーの奏法や音色と比較させたり、その違いについて感じたことを伝え合わせたりと様々な指導の工夫が見られました。生徒は篠笛の特徴を理解し、「ほたるこい」を柔らかい音、つながった音に気を付けて演奏していました。

《参加者の感想から》

- 生徒の意欲の高さが素晴らしかったです。篠笛というなかなか触れることの少ない楽器に興味を持ち、活動している姿を見て、学級の雰囲気も温かいこと、先生の丁寧な授業づくりのたまものなのだろうと思いました。初めと最後で生徒の音色が変わったことに感動しました。私もこのような授業をしてみたいです。
- 「どんなふうに教えたら子供たちは喜ぶだろう。楽しいだろう。」教師になった頃、よく考えていたことが思い出されました。改めて、自分自身が生の音楽に触れ、その楽しさを子供たちに伝えていきたいと思いました。

「令和5年度教科指導力研修会」を開催します

～学力向上緊急プロジェクトチーム【数学】による授業実践～

昨年8月、県の学力向上対策として、学力向上緊急プロジェクトチームが設置され、令和5年12月12日に大河原町立大河原中学校で、大河原教育事務所指導班主幹荒美智代指導主事が授業（1年数学「平面図形」）を一部に公開し、1人1台端末等のICT機器を活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を目指す授業づくりについて提案しました。当日は、公開が一部に限られたため、管内小中学校に勤務する希望者を対象に、標題の研修会を令和6年2月21日（水）午後2時～午後4時の日程により、大河原合同庁舎を会場に実施します。

詳しくは、[令和6年1月17日付の研修会通知文](#)をご覧ください。多くの先生方の参加をお待ちしております。各市町教育委員会学力向上担当者の参加も可能です。